

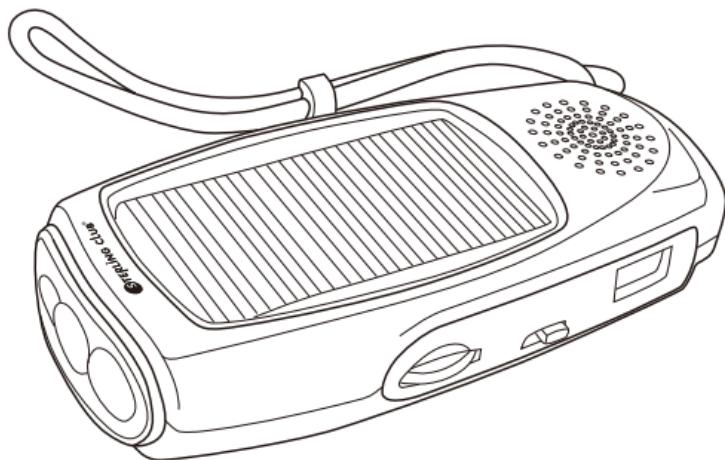
STERLING CLUB®

—スター・リングクラブ—

7100

ソーラー・ダイナモラジオライト

取扱説明書



ソーラーダイナモラジオライト取扱説明書

もくじ	1
警 告	2
1. 基本機能	3
2. 各部名称	3
3. 付属品名称	4
4. 電源	5
5. 電源の切り換えについて	5
インジケーター・ランプについて	6
6. LEDライトを使うには	7
7. ラジオ(FM/AM)を使うには	7
8. サイレンを使うには	9
9. 外部USBポート(パソコン等)より充電するには	10
10. AC/USBアダプターを使用する場合	11
11. ダイナモハンドルの使い方	13
12. ソーラーパネルによる充電をするには	15

13. 携帯電話を充電するには	17
携帯電話充電の際のご注意	21
14. 各機能の使用時間の目安	22
15. 仕様	23
保証書	25
保証規定	26

このたびは「ソーラーダイナモラジオライト」をお買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。

誤った使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いませんので、予めご了承ください。

⚠ 警 告

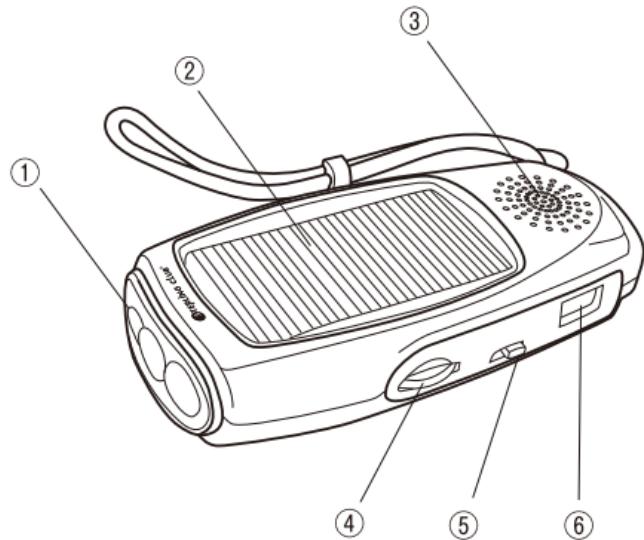
- 本製品を修理・改造しないでください。発火したり異常作動する恐れがあります。
- 内部に磁石を使用していますので、磁力の影響を受ける製品の近くでは使用しないでください。
- 防水仕様ではありませんので、雨、シャワーなど水に濡れる恐れのある場所での使用は絶対におやめください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 点灯中のLEDライトを直視しないでください。視力障害の原因となる恐れがあります。

1. 基本機能

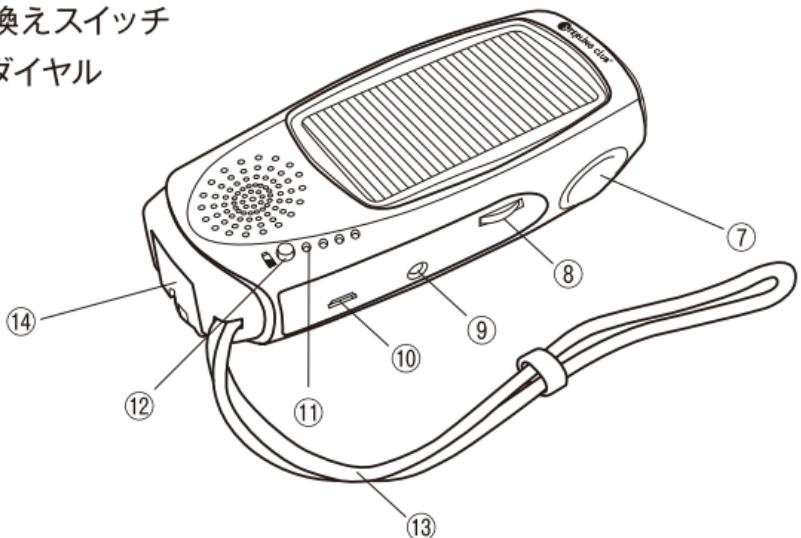
- LEDライト(白色3灯)
- ラジオ(AM/FM)
- サイレン
- 携帯電話充電(ケーブルをつなぐだけで充電可能)
- ソーラー充電
- ダイナモハンドル
- 付属のスマホ用コネクター(microUSB)を使えば付属ケーブルにて外部USBポート(パソコン等)および別売のAC/USBアダプターからの本体充電も可能です。

2. 各部名称

- ① LEDライト: 点滅灯(サイレン時)
- ② ソーラーパネル
- ③ スピーカー
- ④ ラジオ選局ダイヤル
- ⑤ 機能切り替えスイッチ
(FM/AM/USB出力)
- ⑥ USB出力

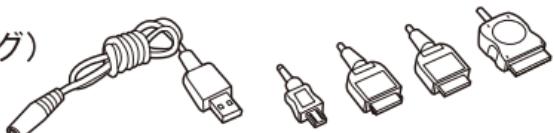


- ⑦ サイレン/OFF/ライト切り替えスイッチ
- ⑧ ラジオ電源スイッチ/音量ダイヤル
- ⑨ イヤホンジャック
- ⑩ DC-IN
- ⑪ インジケータランプ
- ⑫ 充電池残量ボタン
- ⑬ ストラップ
- ⑭ ダイナモハンドル



3. 付属品名称

- 携帯電話機充電ケーブル(USBプラグ)
 - ・緑ラベル…スマートフォン用(microUSBプラグ)
 - ・オレンジラベル…au用
 - ・青ラベル…FOMA・Softbank 3G用
 - ・白色コネクター…アイフォーン4/4S用Dockコネクター
- ※表記の社名または商品名は、各社の商標・登録商標です。



4. 電 源

1. 内蔵充電池
2. 外部USBポート(パソコン等)
3. AC/USBアダプター(別売)
4. 手巻きダイナモ
5. ソーラーパネル

5. 電源の切り換えについて

1. LEDライト・ラジオ(FM/AM)・サイレンのいずれかの機能を使う場合は、
⑤機能切り換えスイッチを「AMまたは「FM」の位置に合わせてください。
2. 携帯電話充電をする場合は、
⑤機能切り換えスイッチを「USB出力」に合わせてください。

◎インジケータランプについて:(4灯)

◎内部充電池の残量確認

※明るい場所では室内でも常に点灯・点滅していますのでご了解ください。

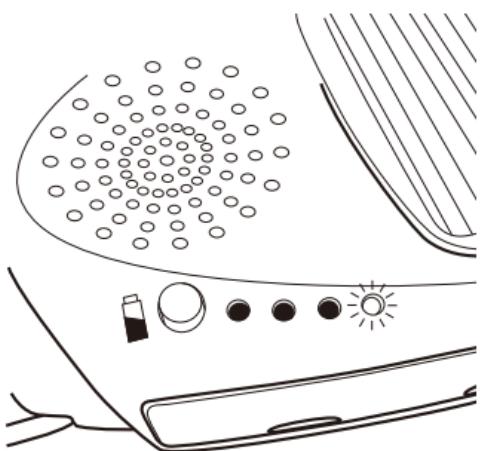
※ソーラーパネル部分を手で覆って4灯とも消灯している状態で行ってください。

1. ⑫充電池残量ボタンを押すと、約3秒間⑪インジケータランプが緑色に点灯します。
2. 4つの⑪インジケータランプにより本体内部の充電電池の残量を確認することができます。

4灯全て点灯	満充電
3 灯 点 灯	70~90%
2 灯 点 灯	40~69%
1灯のみ点灯	10~39%
4灯全て消灯	0~9%

※明るい場所では常に点灯・点滅をしています。

ソーラーパネル部分をさえぎったり、
暗い場所では消灯します。



6. LEDライトを使うには

1. ⑤機能切り替えスイッチ(FM／AM／USB出力)を「FM」か「AM」に合わせてください。
※「USB出力」の位置の場合、LEDライトは機能しません。
2. ⑧サイレン／OFF／ライト切り替えスイッチを「ライト」の位置に合わせてください。
※LEDライトは、交換できません。
※LEDライトが点灯している間は、光を直視しないでください。視力障害の原因となります。

7. ラジオ(FM／AM)を使うには

1. ⑤機能切り替えスイッチ(FM／AM／USB出力)を「FM」か「AM」に合わせてください。
※「USB出力」の位置の場合、ラジオは機能しません。
2. ⑧ラジオ電源スイッチ／音量ダイヤルをストラップの方向に回すと「カチッ」と音がしてスイッチが入ります。
※適当な音量に調節してください。

3. ④ラジオ選局ダイヤルを回して、お聴きになりたい放送局に合わせてください。
4. ラジオのスイッチを切るときは、⑧ラジオ電源スイッチ/音量ダイヤルをLEDライトの方向に回してください。この時「カチッ」と音がしますので必ず確認してください。
※ラジオの音量について、音を小さくしただけでは電源が入ったままになり、電力が消費いたします。
5. お手持ちのイヤホンを⑨イヤホンジャックに差し込むとラジオ音声がスピーカーより消え、イヤホンからラジオ音声が聴けます。

 注意

音量の調整にご注意ください。イヤホンをしたまま音量ダイヤルを急激に回したり、大きな音量で聴かないようにしてください。
大きな音は耳の障害になる恐れがあります。

 警告

イヤホン装着時は⑧サイレン/OFF/ライト切換スイッチをサイレン側へ絶対に合わせないでください。大音量のサイレン音がイヤホンから鳴り、聴力障害になる恐れがあります。

8. サイレンを使うには

1. ⑤機能切り替えスイッチ(FM/AM/USB出力)を「FM」または「AM」に合わせてください。
※「USB出力」の位置の場合、サイレンは機能しません。
2. ⑦サイレン/OFF/ライト切り替えスイッチをサイレン側に合わせてください。
サイレンが鳴ります。
3. サイレンが鳴っている間は、①LEDライトが点滅します。
4. サイレンを止める場合は⑦サイレン／OFF／ライト切り替えスイッチをOFFの位置に
合わせてください。

※イヤホン装着時の注意

サイレンを使用する際には必ずイヤホンをイヤホン端子から抜き取ってください。

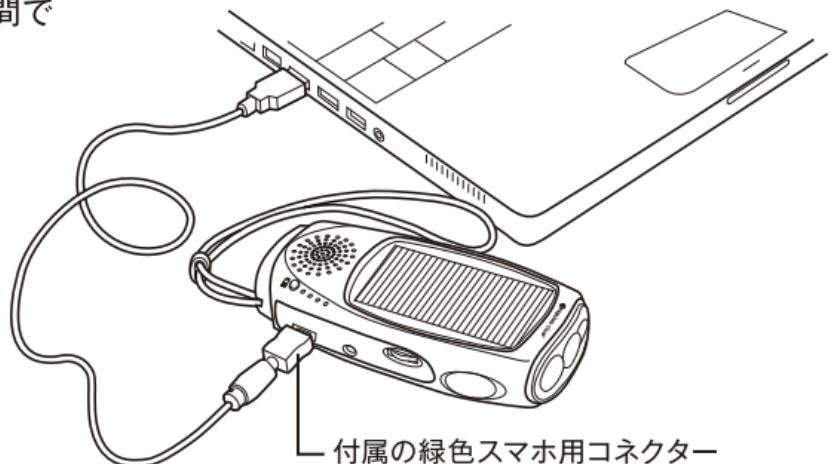
装着時はスピーカー音声スピーカー音量はすぎてイヤホン側に出力されます。

イヤホンをつけたままサイレンを聞くと聴力傷害などの原因になる怖れありますので、
絶対おやめください。

9. 外部USBポート(パソコン等)より充電するには

※付属の携帯電話機充電ケーブルとスマホ用コネクター(microUSB)を使えば、外部USBポート(パソコン等)からの本体充電も可能です。

1. 付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBソケットをパソコン側のUSBポートに差します。
コードの反対側に緑色コネクターを取り付け、本体の⑩DC-INに差し込みます。
この状態で充電が開始いたします。
本体の充電が開始しましたら、⑫電池残量ランプが緑色に点灯・点滅します。
2. 充電開始後、約4~5時間で
満充電になります。



10. AC/USBアダプターを使用する場合

※別売のAC/USBアダプター(品番5848)を使用して本機を充電することができます。

AC/USBアダプターに付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBプラグを差し込み、ご家庭のコンセントに差し込んでください。もう一方の先端に付属の緑色ラベルコネクター(microUSB)を装着して、本機の⑩DC-IN端子に差し込んでください。これで充電が開始されます。(満充電の目安は約4~5時間です。)

※別売のAC/USBアダプターをご使用ください。(出力5V/500mA)

※家庭用の交流100Vのコンセントでご使用ください。交流100V以外を使うと火災や感電のおそれがあります。また、コンセントは確実に根元まで差し込んでください。

※AC/USBアダプターをコンセントから抜くときは直接アダプターを持ってください。コードを引っ張らないでください。機器の故障及び、火災や感電のおそれがあります。

※AC/USBアダプターから煙が出たり、異臭がする場合は、すぐにアダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。煙が止まるのを確認して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

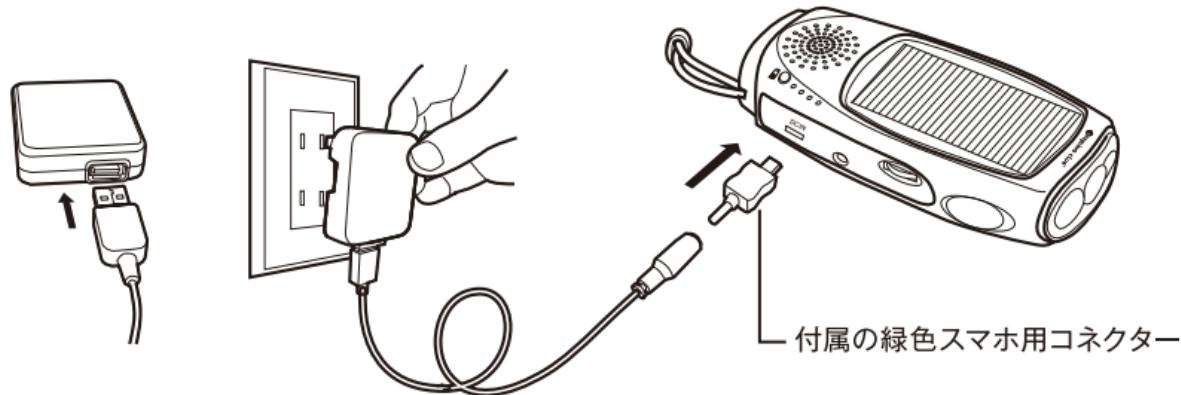
※コンセントとの接続は他の製品との、タコ足配線にならないようにしてください。

※電源コードは吊り下げたり、コード上を歩いたり、負荷がかかる状態で使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。

※市販のAC/USBアダプターを使用される場合は5V/450~500mAのものをご使用ください。仕様の異なるアダプターを使用されて事故等が発生しました、その責任は負いかねます。

※AC/USBアダプターの差し込み部などにゴミやホコリが付着している場合は、きれいに拭き取ってください。絶縁低下によって火災のおそれがあります。

※雷雨時の安全、および長期間使用しない場合はコンセントからAC/USBアダプターを抜いてください。



11. ダイナモハンドルの使い方

1. 本体への充電をするときは、⑤機能切り替えスイッチ(FM/AM/USB出力)を
・LEDライト／ラジオ／サイレンを使用する場合は「FM」または「AM」に位置に合わせて
ください。
・携帯電話への充電は「USB出力」に合わせてください。
2. ⑭ダイナモハンドルを本体から引き上げてください。
3. ⑭ダイナモハンドルのツマミを持って回してください。ハンドルを回す向きは、左右
どちらでも構いません。

※ハンドルを回すスピードは120回転／分のペースが適当です。

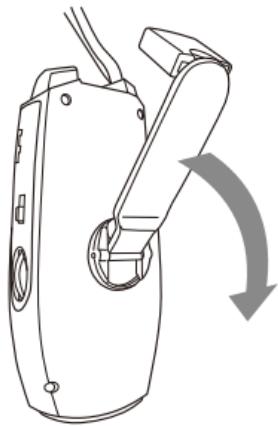
※ハンドルを回す際、指をはさまないよう、ご注意ください。

※ダイナモハンドルを強く押さえないでください。

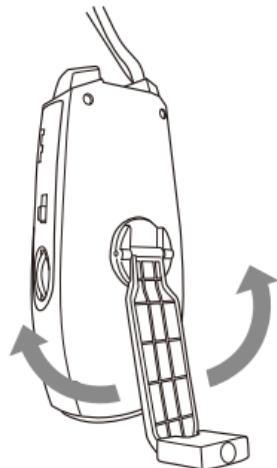
ハンドルが破損する恐れがあります。

※ダイナモ充電中は⑪インジケータランプが緑色に点灯します。

1.⑯ダイナモハンドルを
引き寄せてください。



2.⑯ダイナモハンドルのつまみを
持って回してください。
※回転方向は左右どちらでもかまいません。



禁止 ダイナモハンドルを強く押さえないでください。ハンドルが破損する恐れがあります。

ハンドルはゆっくりと！…速く回しても充電量や充電時間が短くなることはありません。

12. ソーラーパネルによる充電をするには

1. LEDライト・ラジオ・サイレンなどの機能がオフになっていることを確認してください。
2. ②ソーラーパネルを直射日光に当ててください。なるべく光線がパネル面に直角に当たるように置いてください。

※充電時間と使用時間の目安に関しては14. 各機能の使用時間の目安の表(22頁)を参照してください。

※太陽充電による充電中は⑪インジケータランプが緑色に点灯・点滅します。

※太陽電池パネルにある銀色のラインが断線している場合がありますが、太陽電池を使用するにあたって特に問題はありません。

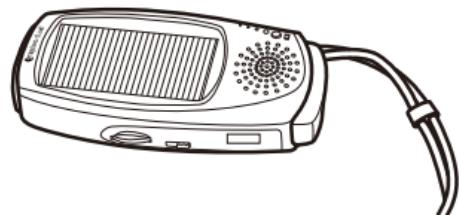
※太陽充電を行う場合、ダイナモハンドルを30秒程回転させてから太陽にあててください。より良く充電されます。

3. 4つの⑪インジケータランプにより本体内部の充電電池の残量が確認することが出来ます。

4灯全て点灯	満充電
3 灯 点 灯	70~90%
2 灯 点 灯	40~69%
1灯のみ点灯	10~39%
4灯全て消灯	0~9%

※太陽光に対し直角になるようにソーラーパネルを
当ててください。

※満充電にするには強い日光の元で約30~35時間
必要です。



13. 携帯電話を充電するには

A. プラグイン携帯電話充電機能

本機はあらかじめ内部電池に充電が行われていれば、ダイナモハンドルを回さなくても、携帯電話を直接充電できます。

※充電時間と使用時間の目安に関しては14.各機能の使用時間の目安の表(22~23頁)を参照してください。

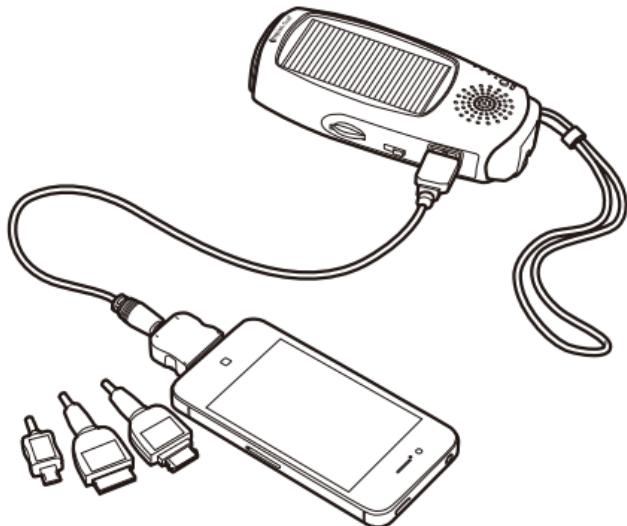
1. お手持ちの携帯電話に合うコネクターをケーブルに装着し(4頁の3.付属品名称を参照ください)。ケーブルのもう一方のUSBプラグを⑥USB出力端子に差し込みます。

※携帯電話の接続端子について、お手持ちの携帯電話にラベル面が差し込めない場合は、裏面にして差し込んでください。

※形状の異なるコネクターを無理に押し込んだりすると破損や故障の原因となります。絶対おやめください。

※一部の機種で使用できない場合がありますので、ご了承ください。

2. ⑤機能切り替えスイッチ(FM/AM/USB出力)を「USB出力」の位置に合わせてください。



B. ダイナモハンドルを回して、携帯電話を充電する方法。

※前述の13 A. プラグイン携帯充電機能にて充電ができない場合(内部電池の充電が不足状態です。)には、ダイナモハンドルを回して直接充電することができます。

1. ⑤機能切換スイッチ(FM/AM/USB出力)を「USB出力」に合わせてください。
2. ⑭ダイナモハンドルを本体より引き出し、ツマミを持って回してください。
ハンドルを回す向きは左右どちらでも構いません。

- ※ハンドルを回すスピードは120回転／分のペースが適当です。
- ※ハンドルを回す際に、指をはさまないよう、ご注意ください。
- ※ハンドルを回転する際、^⑯ストラップにお気をつけください。本体やハンドルに絡まり破損したり、けがをする怖れがあります。
- ※携帯電話が落下して破損する恐れがあります。充電は安定した平らな場所で行ってください。

○適合機種について

- PHSには充電できません。
- 市販されているほとんどの携帯電話に対応していますが、一部の機種で使用できない場合がありますのでご了承ください。
- 海外製の機種にはお使いになられません。
- 充電開始後すぐに「警告」や「充電をやめてください」というような表示がでてくる場合もあります。
その際はすぐに充電をやめてください。故障の原因となります。
- 充電できない場合は、当社窓口にご相談ください。

○アイフォーン用のDockコネクターについて

- 白色コネクター(以下コネクター)を付属のケーブルに接続しアイフォーン本体の充電用差込口にまっすぐに差し込んでください。

コネクターにグレーのシールがない白い面を上向きにして差し込んでください。
(グレーのシールが貼ってある面は裏面です。)

もう一方の先端ジャックをラジオライトの携帯充電用の端子穴に差し込んでください。

- コネクターをアイフォーンから抜く時はコネクター両面にあるつまみを押してからまっすぐに抜いてください。

※つまみを押さえずに無理に引き抜くとアイフォーン本体及びコネクターの金具ツメを破損させるおそれがあります。

- アイフォーンの機種によっては充電開始時に『充電機能はこのアクセサリーではサポートされていません。』と表示される場合があります。その場合は再度少し早めにハンドルを回してください。その際でもハンドルの回転速度は1分間で120回転を超えない速度で回してください。

※数回試みて警告が出るようなら、使用を中止してください。

対応機種: アイフォーン4/4S ※アイパッドシリーズへの充電はできません。

※アイフォーン5以降のシリーズへ充電される場合は、アップル社純正のケーブルをご使用ください。

携 帶 電 話 充 電 の 際 の 安 全 上 の ご 注 意	禁 止	ダイナモハンドルはゆっくりと！ 携帯電話を充電される際は、ダイナモハンドルができるだけゆっくりとまわしてくださいますようお願いいたします。携帯電話の充電ランプ(または充電中などの画面表示)が点灯しますと携帯電話に充電されています。あまり強く回しすぎると、携帯電話の本体に過大な電圧の電流が流れ、携帯電話機本体の電源が切れたり、充電異常などの表示が表れたりする事があります。ダイナモハンドルを強く回しても充電時間が短くなる事はありません。(1秒間に2回転が目安です)万一携帯電話に異常が見られた場合、純正の充電器をご利用になって安定した電圧電流でしばらく充電していただきますと、通常の状態に戻ります。また、携帯電話機本体に直接接続せず携帯電話充電器を経由して充電した場合に携帯電話機が破損する恐れがありますので、絶対にお止めください。
	注 意	メモリー消失に注意！ 携帯電話機は当社製品の使用に関わらず、何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが突然消失してしまう危険性があります。登録情報はあらかじめ別の方法で控えをとっておくこと強くお勧めします。なお、本製品の使用により一時的に携帯電話が通話できなくなったり、メモリーが消失したりいたしましても、当社では責任を負いかねますので、ご了承の上、お使いください。 普段の充電は純正充電器で… 本製品のご使用はあくまで、純正の充電器が使用できない場合の一時的なご使用を想定して設計しております。日常の充電には携帯電話会社純正の充電器をお使いくださいますようお願いします。

14. 使用時間の目安

※諸条件により使用可能時間は異なります。この表はあくまでも目安であり、必ずしもお約束できるものではありません。おおよその目安になりますので、予めご了承ください。

◎ダイナモハンドル充電での目安使用時間(約2分間/240回転の場合)

機能	連続使用時間	備考
LEDライト	約30分	徐々に光が弱くなります。
ラジオ	約17分	音量によります。
サイレン	約9分	徐々に音が弱くなります。
	360回転(3分間)	
携帯電話	約1分	連続通話時間
	約20分	連続待ち受け時間

◎太陽充電での目安使用時間(約3時間充電した場合)

機能	連続使用時間	備考
LEDライト	約60分	徐々に光が弱くなります。
ラジオ	約40分	音量によります。
サイレン	約18分	徐々に音が弱くなります。

※太陽充電(3時間)では、携帯電話への充電能力はほとんどありませんのでご了承ください。

◎USBポート(パソコン)もしくは別売のAC/USBアダプターで3時間充電した場合の
目安使用時間

機能	連続使用時間	備考
LEDライト	約17時間	徐々に光が弱くなります。
ラジオ	約17時間	音量によります。
サイレン	約6時間	徐々に音が弱くなります。
携帯電話	約100分	連続通話時間
	約70時間	連続待ち受け時間

※携帯電話の待ち受け時間・連続通話時間は機種によって異なります。

※アイフォーン4Sへの充電例(社内テスト)・充電アップ率 約70% ・充電スピード 約2分/1%

15.仕様

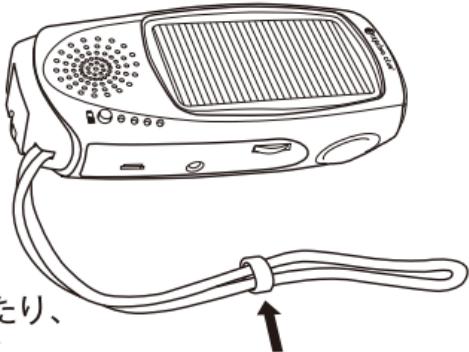
- 受信周波数：AM/540~1600kHz
FM/76~108MHz
- ライト：白色LED/3灯
- アンテナ：FMワイヤーアンテナ
(ストラップ内に内蔵)
AM内蔵フェライトバー
- スピーカー：1W/8Ω

- イヤホン：モノラルミニプラグタイプ
- USB出力端子：5V/500mA
- サイレン：85dB(測定距離30cm)
- ダイナモハンドル：本体・携帯電話充電用
- 電源：内蔵リチウム電池 1,900mAh
- 材質：ABS樹脂、他

安全ストラップについて

※本機のストラップは落下防止のため「スライダー」が
装着されています。

ストラップを手首に通したあとこの「スライダー」を
手首側に絞ってお使いになると誤って手をすべらせたり、
手を放してしまっても本機を落とす心配がありません。



警 告 ／ 注 意

- 小児に手の届かないところに保管してください。
- 本製品を分解・修理・改造しないでください。発火したり異常作動するおそれがあります。
- 携帯時や保管中に、不用意にスイッチが押されてオンにならないようにご注意ください。
- 防水仕様ではありませんので、雨、シャワーなど水に濡れる恐れのある場所での使用は絶対におやめください。

※ケガや故障の原因になりますので、上記を必ずお守りいただいた上でご使用ください。

7100-15-07



※商品改良のため、予告なく商品の仕様が変更されることがあります。

※説明書本文に記載の社名や商品名・固有名詞は、各社の商標または登録商標です。